

# 春しん

2016年(平成28年)  
第1号  
【発行元】  
春日部市地域包括ケアシステム推進センター

春日部市在宅サービス多職種連絡協議会  
【主催】  
春日部市在宅サービス多職種連絡協議会  
春日部市在宅サービス多職種連絡協議会



## 委員の紹介

春日部市では、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するための事業が進められています。平成27年4月、市民の在宅生活継続のための、あるべき姿を検討する協議体として、春日部市在宅サービス多職種連絡協議会「春宅会」が設立されました。春日部市の、各医療介護の代表者が委員となり、月1回程度で協議会が開かれています。

上段右側より

長谷部朋子(地域包括支援センター長代表)  
榎並久枝(介護保険施設系サービス代表)  
太鼓直人(介護保険居宅系サービス代表)

志村暁彦(居宅介護支援専門員代表)

大野賢智之(認知症初期集中支援チーム代表)

桜井厚人(春日部市健康保険部長)

会田和彦(春日部市健康保険部次長)

宗広則之(春日部市健康保険部参事)

村田政彦(春日部市健康保険部健康課長)

今井高柳(春日部市歯科医師会会长)

山崎裕司(春日部市薬剤師会会长)

南本良仁(春日部市医師会会長)

三宅広樹(春日部市医師会副会長・春宅会会長)

名越洋(春日部市立病院院長)

眞司浩史(春日部市医師会副会長)

※渡邊春日部市医師会※最影持又常



ご挨拶

春宅会会长

山崎 典之



春日部市では、「医療」「介護」「予防」「住まい」「生活支援」を切れ目なく提供する地域包括ケアシステムの実現に向けた取り組みを行っています。高齢になつても住み慣れたところで、安心して暮らし続けることが出来るよう、多職種が連携して活動することが必要です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## これまでの春宅会の協議内容

- 春日部市医療介護職連携研修・交流会の企画・開催
- 春日部市介護事業部門連携研修・交流会の企画・開催
- 春日部市健康フェアでの市民向け啓発活動
- 医療介護職間での連携や地域交流を深められるようにする為の取り組みについて
- 認知症の早期発見・早期ケアに向けた地域における対応策の検討
- 春日部市内の医療介護連携シートの企画と作成の導入について
- 在宅医療介護の啓発ポスター、啓発誌の作成
- 平成27年度は10回開催されており、右記の他にも、在宅医療介護の啓発と、より良いサービス提供の為に沢山の事柄について協議がされています。